

だから、やさしい

「まつど市民活動サポートセンター」で 地域のために何かしたい!人をサポート・応援

地域のために何かしたいけど、何をどうしたらいいのかな?どこに相談したらいいんだろ?そんな時に寄り添ってくれるのが「まつど市民活動サポートセンター」。様々な情報を教えてくれたり、同じ目標を持っている人と人をつなげてくれたり…。自分がやりたいことをどう実現できるか、同センターは、その答えを見つける手助けをしてくれる。

困った時は、まずサポセンに!



芽でるくん

Check



まつど市民活動
サポートセンター

だから、たのしい

「まつど地域活躍塾」で出会った仲間と一緒にまちづくり

自分が暮らす街をより暮らしやすい場所にするため、かつての経験やスキルを活かして地域で活躍していくきっかけを見つける「まつど地域活躍塾」。受講のきっかけは様々。同塾のOB・OGは、市内の団体などで活躍の場を広げている。地域で活動することで新たなつながりができたり、自身の興味・関心を深めたり…。人生100年時代と言われる今、“第2・第3の人生”のきっかけづくりに役立っている。自分の街をより良くするために活躍する場所やそのためのサポートが充実する街。いくつになっても自身が輝ける場が、松戸にはある。

やりたいことを実現するための制度も充実。
市民活動への助成金もあり、やる気を後押し!



芽るるちゃん

Check



まつど地域活躍塾

だから、つながる

「まつどのこもりかた。編集部」と共に盛り上げる

若者目線でHPやSNSに松戸の魅力を発信し続ける「まつどのこもりかた。編集部」。松戸愛の強い編集部の若者が立ち上げたWebサイト「まつどのこもりかた。」では、松戸にゆかりのある女性をモデルに、1人でもフラッと入れる市内のおしゃれなお店などを紹介。地元の人々との触れ合いやトークを通じて、松戸に暮らす人のあたたかさや地域のつながり、住みやすさが感じられるサイトになっている。

「まつどのこもりかた。編集部」と松戸市
シティプロモーション担当室が協働して
松戸が暮らしやすい街であることをPR
するとともに、コロナ禍でも松戸を支え
続けるお店などを応援し、豊かで活力
のある街の実現を目指し、今日も活動し
ている。



まつどのこもりかた。



やさシティ。まつど。



まつどのこもりかた。

Check



まつどのこもりかた。

だから、ひろがる

事業提案制度により松戸市と協働でやりたいことを実現! 「松戸市協働事業提案制度」で可能性が広がる

市民活動団体や事業者の発想や手法を活かし、提案者と市が事業の企画から実施までを協力して行うモデル事業を毎年募集している。それが、松戸市の協働事業提案制度だ。

Check



松戸市協働事業
提案制度



協働のまちづくり
Twitter

MATSUDO COUPLES 04

堀井 英夫 さん

HIDEO HORII

1954年生まれ。松戸市出身。
コミュニティカフェ「ChoshiYa」オーナー。
前職はコンピューター関連の専門職だが、
歴史にも造詣が深く「金ケ作歴史同好会」
の活動を通して地域の魅力を発信している。

堀井 美奈子 さん

MINAKO HORII

1959年生まれ。松戸市出身。
「ほっとする街を考える会Kinari」代表。
高齢者福祉の仕事を続けながら、週末は
「ほっとカフェ」を運営。「誰も来なくても必
ず開けています」と寄り添う気持ちをいつ
も大切にしている。

気持ち が ほっとする、あたたかなつながりがある。



人と人が緩やかにつながる居場所づくりのために、いきいきと活躍するご夫妻は「地域の縁側みたいな事をやっているんですよ」と優しい笑顔を見せる。英夫さんの定年を機に2017年より地域貢献をしたいと始めたのが、地域の市民活動などの拠点をレンタルシェアスペースとして提供するコミュニティカフェ「ChoshiYa」。そして誰もが自分らしく、安心して暮らしていける街を目指し、地域のコミュニケーションのハブとして美奈子さんが始めたのが、拠点づくりに貢献する市民活動「ほっとする街を考える会Kinari」だ。

松戸市では、市民活動をサポートする様々な事業が展開され、講座なども充実し助成金の制度もあることから、最初の一步が踏み出しやすい環境が整っている。ご夫妻も「まつど市民活動サポートセンター」を利用して活動を開始した。この活動を通して、仕事やプライベートとはまた違う交流が生まれたり、地域の自然や歴史の魅力を広く発信できる機会が増えたことも喜びであり、様々な場面で日々やりがいを感じているという。

「年齢や職種も違う多様な人が集い、新たなネットワークも生まれています。地域の人も新しくこの地に来た人も、若者もお年寄りもみんながつながり、おたがいさまの思いで助け合える環境を築いていきたいですね」と今後の活動にも意欲的だ。松戸市が誰もが生きがいを持ち元気に安心して暮らしている街である理由は、こうした豊かな人間関係が築けるからなのだろう。